



YCM かわら版 Vol.4 では委員会からの報告ではなく、Y C M全体としての取り組みや他団体との繋がりなどを皆さんに知っていただく機会として、活動紹介をベースにお届けいたします。

## 定例会ライブ配信

YCM では毎月の定例会の際にライブ配信を行っていますが、今回はどのように配信をしているのか、ご紹介いたします。

まずは機材の紹介です。配信を行うためのパソコン、カメラ、マイク等が必要となります。カメラは発言者を映すカメラと資料を映すカメラの2台で対応しています。

### 発言者を映すカメラ

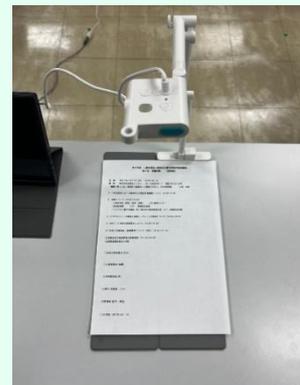


実はこんなに小さなカメラで撮影をしています。

手の指2本分くらいの大きさです。

撮影の際は iPad で確認しながら行っています。カメラは1台のみなので、申し訳ございませんが、質問者は映しておりません。

### 資料を映し出すカメラ



配信をご覧になられた方はお分かりかと思いますが、話に合わせて委員が説明箇所の指差しや差し替えを行っています。

YCM 定例会の会場は桜木町にある「横浜市健康福祉総合センター」にて行われています。  
毎月第3金曜日の19:00から開催しております。

ライブ配信では皆様に横浜市健康福祉局等からの周知のみ配信をしておりますが、会場ではその後も各委員会報告や参加者で意見交換会などトータル90分程度活動しております。

### 会場の様子



会場はすべて前を向いている机を理事の方達が囲う形に準備してくれています。

参加者は理事や委員、各区の代表など毎回約30名程度集まっています。

司会や健康福祉局等の情報提供者は交代で前に座っていただいています。

### ライブ配信スペース



配信スペースはライブ配信の心臓部ともいえる場所です。ここでは資料を映し出す委員の他に統括1名が常に状況を確認しながら指示を出したり、画面を切り替えたりスムーズな配信につながるよう采配しております。



### マイク

マイクは前方の発言者の机に置いてあります。

小型ですが声を良く拾ってくれる優れものです！

マイクも現在1台しかありませんので、ライブ配信視聴者の皆様には、会場での質問に関して聞き取りにくい状況が発生しておりますがご了承ください。

個人会員の皆様におかれましては、会員になったものの、YCMの活動がどのようなことをしているのかがわかりにくいといった声も頂きました。私たちがこうした配信を行っていくことで、会員の皆様に少しでも活動を知っていただきたいという気持ちで取り組んで参りました。

なお、ライブ配信に関しましては、会員の方に招待メールを送付しておりますので、会員の方でないご覧になることはできません。また、横浜市健康福祉局等からの周知や情報提供がない月には配信を行っておりませんでしたのでご承知おきください。

# 合同研修会

## 横浜市定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び居宅介護支援 合同事例検討会開催

令和6年11月22日（金）14:00～16:30 保土ヶ谷公会堂において  
合同事例検討会がコロナ禍もあり5年ぶりに介護事業指導課もご参加いただき  
開催されました。

事前にケアマネからの質問に対する回答、その後担当ケアマネジャー2名  
それぞれのケース紹介があり、グループごとに活発な意見交換ができました。

ケースは以下の2つです。

- ① 慢性呼吸不全の意向に沿ったケアを考える
- ② 急な退院調整かつ毎日複数回の訪問が必要なケース



また、ケース検討後もグループごとに日頃から気になっていることや  
今回のケース発表の感想などの交流も行い有意義な検討会となりました。

当日を迎えるにあたり、ケースの提供や質問、  
周知協力等々協力いただき感謝申し上げます。



## 協賛団体のご紹介 (合計31団体)



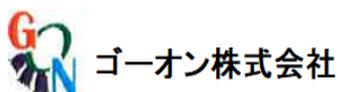
# 糖尿病研修

横浜市糖尿病重症化予防事業として、2024年12月5日(木)に開港記念会館にて『正しく理解しよう糖尿病』と題して、研修を開催いたしました。

横浜市立大学大学院医学研究科分子内分泌・糖尿病内科学教室 教授 寺内康夫先生には、日常の支援に必要な糖尿病の知識について、横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション部理学療法担当係長 佐伯拓也先生には日常生活に生かす運動療法の理解についてご講義いただきました。



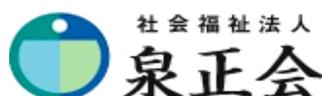
横浜市から医療局がん・疾病対策課長 係長 保健師の3名も参加され、45名の研修参加がありました。日頃、我々にも身近な糖尿病についての知識、更にリハビリの視点での知識を深める事ができました。講義後のグループワーク、質問も多数あり盛況でした。



人にやさしい住まいを  
株式会社 サンライトホーム



あなたの身寄りプラス<sup>+</sup>



居宅介護支援事業所 ささえ<sup>+</sup>

## 三団体研修

訪問介護、訪問看護、居宅介護支援の3つの職能団体で1年に1回開催している研修会があります。名前もずばり「三団体研修」。

横浜市高齢在宅支援課の方にもご参加いただき、令和7年1月20日に横浜市健康福祉総合センターにて実施いたしました。

今年のテーマは、

**「おひとりさま問題、それは大問題！？」～独居高齢者、この先どう支えていく？～**

でした。おひとりで暮らしているご利用者さん、2つの事例を通してそれぞれの職種の関わり方やお互いの職種への理解などを学びました。

市内各地域から広く参加されており、普段の顔が見える関係での連携とは少し違いもあり、多職種ならではの新鮮な意見交換となりました。

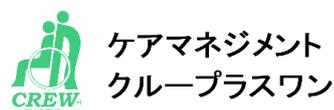
ひとり暮らしのご利用者さんに対して私たちはどうしてもケアマネー側の立場で「できる・できない」の考え方の中に陥りがちなのですが、グループワークでは、訪問介護や訪問看護といったサービス提供者側の意見が聞けたり、それぞれの立場やできること等も確認することができて、双方に「ここは役割分担できそうだね」など、複数の視点から支援の在り方を改めて考えることができるとともに、「支援する側もひとりではない」と心強さを感じることができた、非常に前向きで素敵な研修になったと感じています。

来年度も実施いたしますので、ぜひご参加ください！



特定非営利活動法人

**守の会**



# ケアマネジャーの業務と役割のリーフレット

令和6年8月に「ケアマネジャーの業務と役割」のリーフレットが横浜市健康福祉局高齢在宅支援課と一緒に作成し発行となりました。今回のリーフレット作成にあたり横浜市と一緒にできたことに感謝しております。

日頃から市内のケアマネジャーの高齢化や不足など深刻な課題となっています。そのような現状がある中「シャドーワーク」の問題は地域のケアマネジャーの声を受け取組をすすめてきました。

YCM ではケアマネジャーが業務に専念できる環境を整えるため、現場の声をもとに様々な要望をおこなってきました。その結果、今回横浜市から共同制作の協力依頼をいただき、制度対策委員会とともに今回一緒に取り組むこととなりました。

ケアマネジャー一人ひとりが感じている課題や想いを反映していますが紙面にも限りがあるため、具体例はほんの一部の記載となっています。

リーフレットが発行されたことにより、区職員やケアマネジャーの皆様が業務外の依頼に関する課題を共有し関心の高さを実感しています。また、他保険者のケアマネ協議会（連絡会）からも電話の問い合わせも多数あったり取材も受けました。どこの地域でもケアマネ不足やシャドーワークなどの課題は共通していることも改めて実感しました。

今回のリーフレットは試行的に作成、令和7年度にむけて横浜市からケアマネジャーにアンケートも実施され、反映される予定です。

今後もYCMではケアマネジャー一人ひとりの声を集め、行政への働きかけを継続し横浜市とも協力しながら課題に取り組んでいきます。

PDFリンク → [cm\\_leaflet](#)



**相続の不安・お悩み  
専門家がお応えします！**  
イトックス税理士・行政書士事務所  
1722-8002 横浜市港南区上大岡西1-12-3 サンスタ上大岡406  
0120-779-884



福祉用具・介護用品の販売・レンタル・住宅改修  
スマイル・イノベーション

**アール・クラ横浜**

**株式会社メディケアー**

**金沢ケアマネ倶楽部**

港南区ケアマネ連絡

## 個人会員 更新のご案内

一般社団法人横浜市介護支援専門員協議会では横浜市で活動する介護支援専門員が集まり、資質や社会的地位の向上を図ることを目的として、協議や研修等を行っております。

更新は**令和7年4月1日より受け付け及び年会費のお支払い開始**といたします。

年会費は3000円です。会員更新される方はお早めの手続きにご協力をお願いいたします。

### 更新手続き方法

現在会員の方は令和7年3月頃より事務局より年会費の振り込み案内メールをお送りいたします。

メールをご確認のうえ、4月1日以降に年会費をお振込みいただければ更新完了となります。

4月になってもメールが届かない場合は、恐れ入りますが事務局までご一報ください。

また、現在の登録内容に変更がある方は下記より再度新しい情報での会員登録をお願いいたします。

新規お申し込みの方も下記より受け付けさせていただきます。

### 変更ある方 新規お申込みの方



QRコード

←QRコードから YCM 会員登録ページ (google フォーム) へ  
URL の場合

<https://forms.gle/ioaBPGK7gU5o8ghQA>

**※令和7年3月中は今年度の会員受付となってしまいますので、ご登録とお支払いしないようご注意ください。**

※トラブル防止のため、入金後の返金についてはいかなる場合も致しかねますのでご了承ください。

### 【協賛団体募集のお知らせ】

YCM では協賛団体を募集しております。

協賛団体になっていただきますと、ホームページにバナーリンクの掲載や主催研修等にもご参加いただけます。

協賛金は年間 20,000 円です。(4月～翌年3月まで)

# よこみち (会員コラム)

## 『PC レスキュー』 ペンネーム：あそーか

パソコンが暴走！キーボードが反応しない？画面が真っ暗！？  
介護業界で働き始めて二十数年…いつの間にか、  
職場のパソコンがご機嫌ナナメになると、私の元にヘルプコールが  
入るようになりました。



そして、四苦八苦しながらなんとか復旧させると、周囲から「すごいですね！絶対、仕事間違えてますよ！」と、まるで天才エンジニアを発掘したかのような称賛。いや、パソコン直って褒められるのは嬉しいんですけど…コンセンツが抜けてただけでしたよ…。

私は最新型の PC よりも、年季の入った古めの機種が大好きです。普段も旧型のノート PC を愛用しています。

休日には秋葉原を巡回し「動かないノートパソコン」を発掘→購入→修理という謎のルーチンワークに没頭。見事に復活した瞬間には「おかえり！」と画面に向かって感涙しています…やっぱり職業選択、どこかでミスったようです。

そんな私のオタク魂に火をつける禁断の一言…  
「パソコンが、何もしてないのに壊れました」



その瞬間、心の中の何かが覚醒！さあ、今日も本業の時間です！



### よこみちとは…

よ (Y) こ (C) み (M) ち (team) = YCM と仲間 (team) が一緒になって盛り上げて  
いきたいという気持ちから、コラムのタイトルにしました。

## 発行・お問い合わせ先

一般社団法人横浜市介護支援専門員協議会  
(元町ケアサービス内)

TEL : 045-641-3769

e-mail : [ycm-socio@ycm2021-kyogikai.jp](mailto:ycm-socio@ycm2021-kyogikai.jp)